



2020年4月30日

各位

会社名 日本航空株式会社  
代表者 代表取締役社長執行役員 赤坂 祐二  
(コード: 9201 東証第1部)  
問合せ先 財務部長 木藤 祐一郎  
(TEL 03-5460-3121 (代表))

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、下記のとおり、2020年3月期の期末配当を行わないことといたしますので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年1月31日公表)	前期実績 (2019年3月期期末)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	0円00銭	55円00銭	55円00銭
配当金の総額	—	—	19,189百万円
効力発生日(予定)	—	—	2019年6月19日
配当原資	—	—	利益剰余金

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	55円00銭	0円00銭	55円00銭
前期実績 (2019年3月期)	55円00銭	55円00銭	110円00銭

※当期の年間配当につきましては、55円00銭となります。

## 2. 理由

当社は、株主の皆さまへの還元を経営の最重要事項のひとつとしてとらえており、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するための投資や強固な財務体質構築に資する内部留保を確保しつつ、継続的・安定的な配当に加え、自己株式の取得を柔軟に行うことで、株主の皆さまへの還元を積極的に行うことを基本方針としています。

しかしながら、2020年2月以降の新型コロナウイルスの感染拡大により、当社の属する航空業界は甚大な影響を受けております。2019年度第4四半期の連結営業損益は195億円の営業赤字となり、2012年の上場以来初めて四半期で営業赤字を計上いたしました。2020年度に入ってもその影響は日々深刻化しており、終息の兆しが見通せない状況にあります。このままでは、今期の当社の業績は大変厳しいものになる可能性があります。

このような状況を踏まえ、当社は、今後需要低迷がしばらく継続することも想定したキャッシュ・フロー管理を徹底し、手元流動性の確保を最優先することが最善であると判断しました。そのため、当期の期末配当についてはやむをえず無配とさせていただきます。

この結果、当期の1株当たりの年間配当金は、中間配当金として支払い済の55円00銭となります。なお、配当性向は35.3%、総還元性向は72.8%、株主資本総還元率は3.4%となります。

期末配当を無配とせざるを得ないことについて、株主、投資家の皆さまに対し、深くお詫び申し上げます。当社グループが現在置かれている状況に鑑み、なにとぞご理解を賜りたく存じます。

## 3. 2020年度の株主還元について

2021年3月期の配当金予想については、新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループの業績に与える影響について、現時点において見極めることが極めて困難なことから、未定とさせていただきます。

以上